

## 旧県立帰全農場及び同窓会組織「帰全会」への調査

県立の農業教育機関であった「高知県立帰全農場(※)」について、当時の農業教育に関する調査のため、資料調査と関係者の方への聞き取り調査に行ってきました。

※高知県立帰全農場とは

昭和13年に現在の本山町帰全山近くの開校した中学校卒業生を中心とした農業教育機関。昭和26年に県立の畜産施設があった窪川町黒石地区に移転し、昭和63年までに約3,000人が卒業されています。

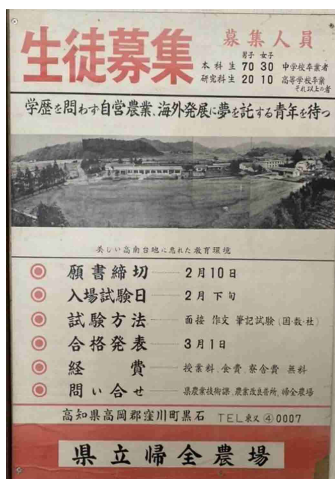
○目的：県立農業施設や機関に関する調査及び卒業生のつながりについての調査

○調査者：県史編さん現代部会 細谷亨、事務局 現代部会担当 紀ノ國

○場所：資料調査 県農業担い手支援センター（高岡郡四万十町黒石 665）

聞き取り調査 オーベルジュ土佐山（高知市土佐山東川661）

○資料：生徒募集ポスター・文集「土」・会報誌など



※当時のポスター



※県内各地に帰全会があった

○概要：前田尺城さん（帰全会現会長：32期生）・鎌倉寛光さん（帰全会会員：19期生）に、当時の寄宿生活や学んだことや、現在の帰全会の活動状況などを話していただきました。新型コロナウイルス感染症の影響で延期となっている同窓会「帰全会」の開催に向け、いまでも熱意ある同窓会活動をされています。



左：前田さん(帰全会会長)・真ん中：鎌倉さん(帰全会会員)・細谷委員(現代部会)